

としょかん つか  
図書館を使った

しら がくしゅう  
調べる学習コンクール

み  
テーマの見つけかた



©図書館振興財団

保護者の方へ

公益財団法人図書館振興財団のホームページ <https://concours.toshokan.or.jp/>でも、  
テーマの調べ方や全国コンクールのこれまでの入賞作品を見ることができます。

# ① <sup>しら</sup>調べること(テーマ)を<sup>き</sup>決めよう

どんなことでもテーマになる！

おうちや<sup>がっこう</sup>学校で「あれ?」「なんだろう?」とふしぎに<sup>おも</sup>思ったり、  
「おもしろいな」「<sup>し</sup>知りたいな」と<sup>おも</sup>思ったことがテーマになります。

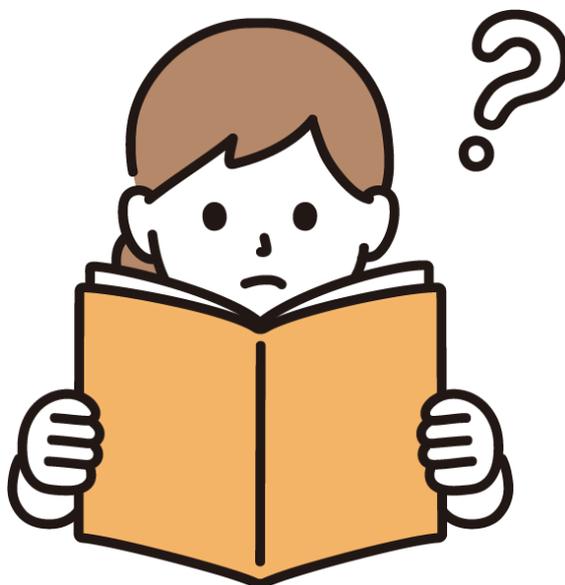
<sup>じぶん</sup>  
自分が  
すきなこと

<sup>がっこう</sup>  
学校で  
なったこと

<sup>ほん</sup>  
テレビや本で  
<sup>し</sup>  
知ったこと

<sup>とも</sup>  
かぞくや友だちとの  
おしゃべり

<sup>せいかつ</sup> <sup>なか</sup>  
生活の中で  
<sup>き</sup>  
気になったこと



## ②<sup>しら</sup>調べること(テーマ)をはっきりさせる

テーマについて書いてある本<sup>ほん</sup>をよもう

図<sup>ず</sup>かんや百科<sup>ひゃっか</sup>じてん、よみもの、えほんなどいろいろな本をよんで、

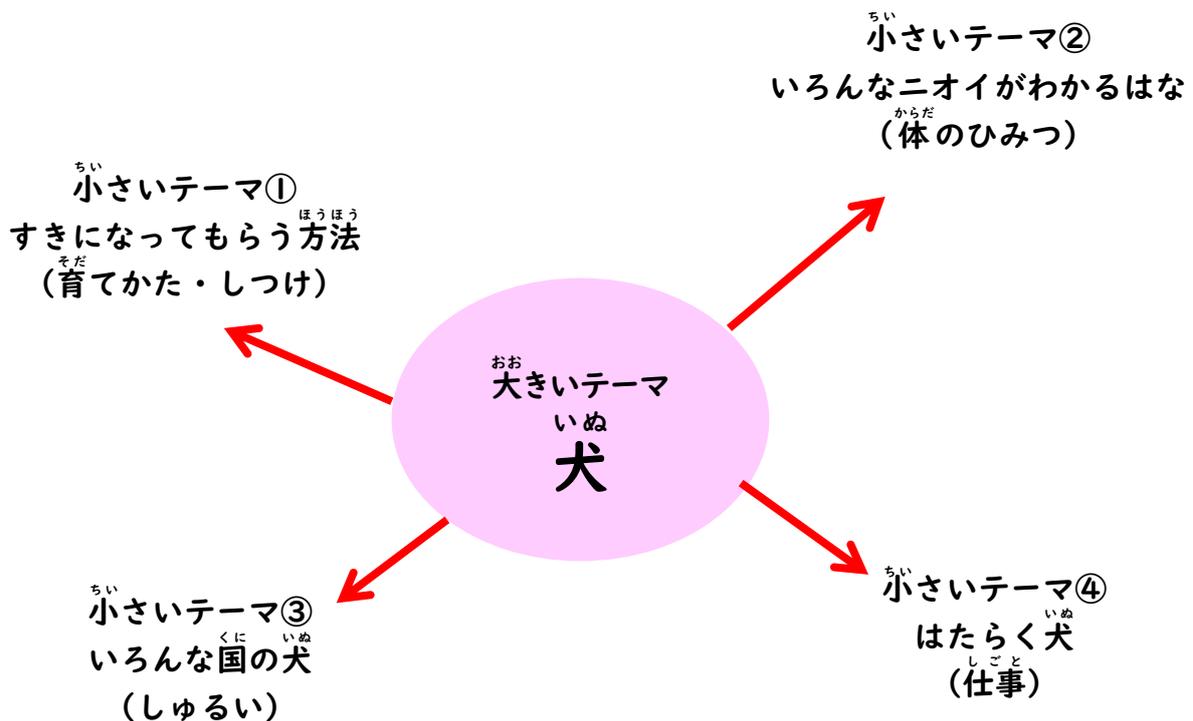
テーマについてたくさん知ると、自分<sup>じぶん</sup>がテーマの何<sup>なに</sup>についてしらべたいのかがはっきりしてきます。

©図書館振興財団



**ポイント1** <sup>おお</sup>大きいテーマから<sup>ちい</sup>小さいテーマを<sup>み</sup>見つけよう

たとえば・・・



小さいテーマが見つかったら、「もっと知りたい」と思うことが

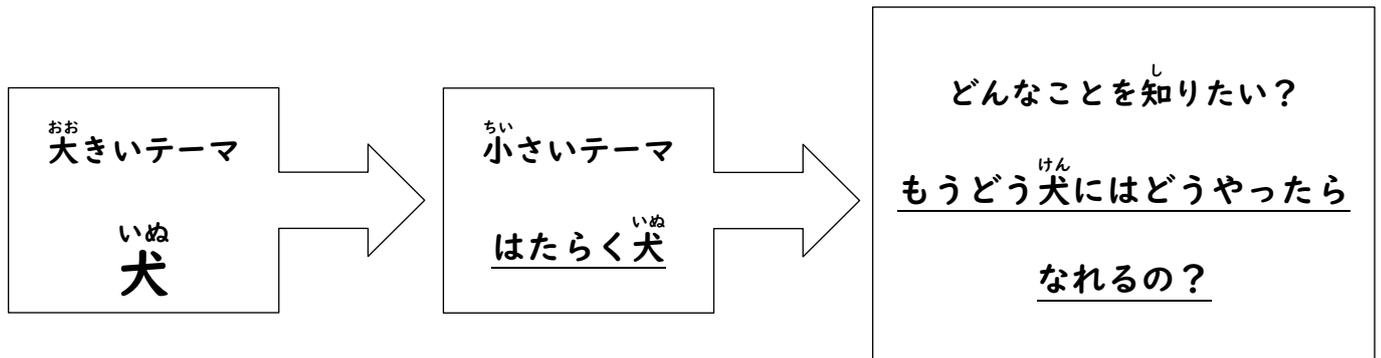
きっとでてくるはずです。

## ポイント2 <sup>じぶん いちばんし</sup>自分が一番知りたいことをはっきりさせよう

<sup>ちい</sup>小さいテーマのなかで、<sup>じぶん</sup>自分をもっと<sup>し</sup>知りたい、<sup>しら</sup>調べたいことはなんだろう？と

<sup>かんが</sup>考えてみてください。決めるポイントは<sup>じぶん たの</sup>自分が楽しく<sup>しら</sup>調べられることです。

たとえば・・・



## ③ <sup>こた</sup>答えを<sup>よそう</sup>予想する

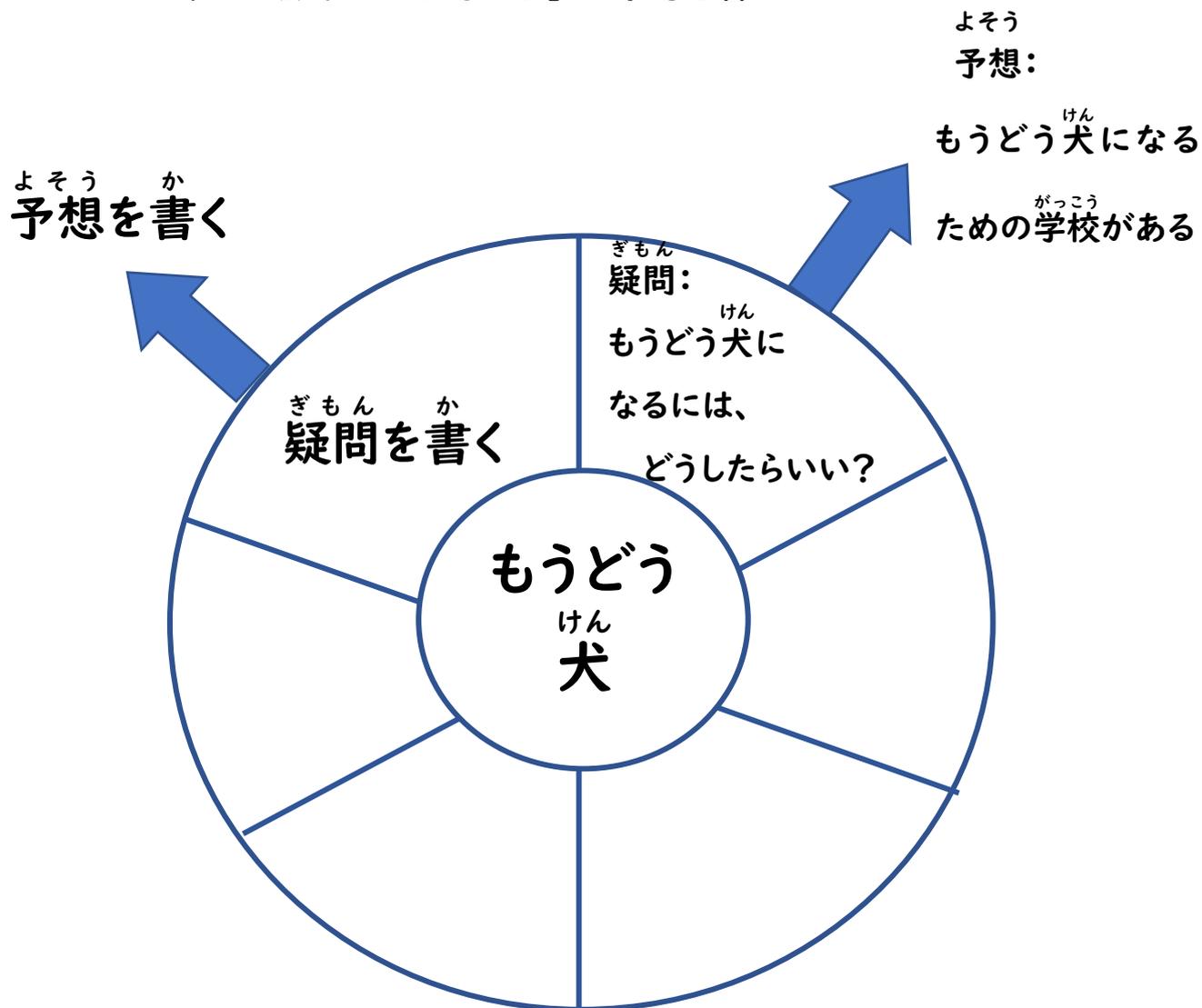
<sup>し</sup>知りたいことがはっきりしたら、<sup>つぎ</sup>次はそのことについて「<sup>じぶん いま おも</sup>自分は今どう思っているのか」の<sup>かんが</sup>考えてみましょう。

<sup>し</sup>知りたいことについて<sup>しら</sup>調べる<sup>まえ</sup>前に<sup>かんが</sup>考えて、<sup>よそう</sup>予想することを「<sup>せつ</sup>か説」といいます。

<sup>よそう</sup>予想するコツは「どうしてかな？」「なんでだろう？」と<sup>おも</sup>思いながら<sup>かんが</sup>考えることです。

「ドーナツチャート」をやってみよう！

- ① まんなかに自分が調べること（テーマ）を書く
- ② まわりにふしぎに思うこと、知りたいことを書く
- ③ ドーナツの外に「自分はどう思うか」の予想を書く



6つ全部疑問を書けなくても  
だいじょうぶ。  
自分がふしぎだなど思ったこと  
を書いてみよう